

富岡八幡公園こどもログハウス第2回指定管理者選定委員会議事録

〈 会議名 〉 第2回金沢区こどもログハウス指定管理者選定委員会

(1) 日時 平成17年12月9日(金) 午前10時30分～午後3時

(2) 場所 区役所中庭2号会議室

(3) 出席者 康委員、川島委員、松野委員

(4) 傍聴者 なし

〈 議事内容 〉

1	議題 (概要)	<p>1 評点方法等確認</p> <p>2 ヒアリング</p> <p>3 評点、選定</p>
2	審議結果	<p>1 評点方法等確認</p> <p>事務局より、応募状況と評点方法について説明し、了承を得る。</p> <p>2 ヒアリング</p> <p>選定委員より応募者に対するヒアリングを行った。</p> <p>3 評点、選定</p> <p>討議の結果、評価点数の合計点数により、第1位優先交渉権者・第2位交渉権者を選定した。</p> <p>【選定結果】</p> <p>第1位 特定非営利活動法人 Woodcraft</p> <p>第2位 株式会社 金沢臨海サービス</p>
3	主な質疑	<p>【ヒアリング】</p> <p>団体より提案内容の説明を受け、その後質疑を行った。</p> <p>1 特定非営利活動法人 Woodcraft</p> <p>(問) 人員体制はどのようになっているのか?</p> <p>(答) 4時間ごと2名体制、4人を1グループとして体制を組む予定です。</p> <p>(問) 財源確保のための企業スポンサーは、どういった方法を取るのか。</p> <p>(答) プログラムに対して、スポンサーが付くという手法があるので、その方法を考えています。また、ログハウス主催のフリーマーケットも開催予定です。</p> <p>(問) 自主事業の中で、核心的な取り組みは。</p>

		<p>(答) キンダープログラムです。読み聞かせだけでなく、演じてもらうかたちです。(昔話、わらべうたなど)</p> <p>(問) 異世代交流については、どのように考えているか。</p> <p>(答) 現在泉区で実施しており、かなりの成果があります。祖父母世代と孫世代で遊ぶことで、父母世代も取り込んでの交流につながっています。</p> <p>2 株式会社 金沢臨海サービス</p> <p>(問) 保険料は2千円となっているが、どのような積算か。</p> <p>(答) 保険会社で算定した金額です。(年間人数 28,000 人)</p> <p>(問) 清掃業務を行っていて、ここを変えた方がいいという点は。</p> <p>(答) 受付名簿が、職員の間から離れた所にある。手渡しやカウンター内に置くなど、目が届く方法へ。路上駐車が目立つので、近隣駐車場の案内など対策を取りたい。</p> <p>(問) ハード面から見て、安全面ではどうか。</p> <p>(答) 注意書のはり紙に統一性がなく、機能していないように思う。統一性を持たせたほうが、利用者にわかりやすい。</p> <p>(問) 職員配置の中で、施設職員にリーダーを置くとあるが、本部スタッフか施設のスタッフなのか。</p> <p>(答) 施設スタッフの中で、リーダーを置きます。マニュアルを作成し、それに沿った対応をするため、大きな負担を与えるものではありません。</p> <p>【審議】</p> <p>書類審査・面接審査を基に、評価項目に沿って評価を行った。</p> <p><主な意見></p> <p>(特定非営利活動法人 Woodcraftについて)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業計画を見ると、Woodcraftの方が、子供のことをよく考えていると思う。 ・ 子供の居場所づくりという面からも、効果があると思う。 <p>(株式会社 金沢臨海サービスについて)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 管理・運営についてのアイデアをいろいろ持っているようだが、マニュアル化して徹底的に行っていけるかどうかは不安。 ・ 現場をよく知っていて、問題点などもよく把握しているようだった。
--	--	---

		<ul style="list-style-type: none">・ プレゼンテーションに慣れていない印象を受けたので、提案の仕方を工夫してもらえると良かった。
--	--	---

〈 その他 〉

決定は、横浜市の平成18年第1回市会定例会（2月開催）において、指定議案可決後となります。